

2025 夏編

響
音

日本最高峰のオーケストラで聴く極上の名曲！
今年5月にリニューアルオープンの
府中の森で過ごす初夏の午後

指揮：熊倉 優

ピアノ：若林 顕

管弦楽：NHK交響楽団

ゴールデン・
クラシック

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 八短調 op.18

リムスキー＝コルサコフ：交響組曲「シェエラザード」 op.35

2025年 7月13日(日) 15:30開演(14:45開場)

府中の森芸術劇場 どりーむホール S席 8,000円 A席 7,000円 B席 6,000円
C席 5,000円(税込)

チケット一般販売 3月23日(日)	府中の森芸術劇場チケット先行予約	Fivo Plus会員 3月10日(月) https://fan.pia.jp/fivo/ 042-333-9999 (10:00~17:00)
		Fivo Free会員 3月17日(月) https://fan.pia.jp/fivo/

チケットの
ご予約

- Fivo <https://fan.pia.jp/fivo/> ※24時間受付 ※予約開始日は10:00~ ※ご利用には会員登録が必要です。※チケット料金のほか手数料がかかります。
- チケットふちゅう 042-333-9999 (10:00~17:00) ※休業日は当劇場ホームページをご確認ください。※予約開始日は店頭での販売はありません。
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/nhksogolden2025/> (Pコード: 291-469) セブン-イレブン
- ローソンチケット <https://l-tike.com/nhksogolden2025/> (Lコード: 33825) ローソン ミニストップ店内Loppi
- イープラス <https://eplus.jp/nhksogolden2025/> ファミリーマート店舗

■ お問い合わせ：サンライズプロモーション東京 0570-00-3337(平日12:00~15:00) ※チケットの取扱はございません

※未就学児童の入場不可。
※都合により、出演者・曲目
が変更となる場合がございます。
※車椅子席をご希望
のお客様はA席チケットを
購入の上、サンライズプロ
モーション東京へ事前にご
連絡ください。



NHK SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

主催：MIYAZAWA & Co. 共催：公益財団法人府中文化振興財団 府中の森芸術劇場 協力：ヤマハ株式会社

日本最高峰のオーケストラと実力派ソリストの競演！ ゴールデンウィーク恒例、毎年完売の大人気コンサートですが、 今年は時期と場所を変えて開催します。

ソリストは日本を代表するヴィルトゥオーゾ・ピアニスト若林 顕。

去年はバッハの「平均律ピアノ曲集」第1巻の全曲演奏会が話題になりましたが、

今回は人気の高いラフマニノフ「ピアノ協奏曲」第2番を披露します。

指揮者は近年ドイツを拠点に活動の場を広げている若手の熊倉 優。

名手揃いのN響と、交響組曲「シェエラザード」でどのようなサウンドを奏でるのか注目です。

珠玉の名曲と極上の演奏を求め、再開までもない府中の森芸術劇場へいらっやいませんか？

熊倉 優 (指揮)

Masaru Kumakura (Conductor)



©堀田力丸

若林 顕 (ピアノ)

Akira Wakabayashi (Piano)



1992年東京生まれ。桐朋学園大学(作曲専攻)卒業及び同研究科修了。指揮を梅田俊明氏、下野竜也氏に師事。2016年から19年まで、NHK交響楽団・首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ氏及び、同団アシスタントとして定期公演等に携わる。18年、第18回東京国際音楽コンクール<指揮>にて第3位受賞。21年8月～23年7月までハンブルク州立歌劇場にて音楽総監督ケント・ナガノ氏のアシスタントを務める。23年8月よりハノーファー州立歌劇場第2カペルマイスターに就任。

www.masarukumakura.com

日本を代表するヴィルトゥオーゾ・ピアニスト。ベルリン芸術大学などで研鑽を積む。20歳でブゾーニ国際ピアノ・コンクール、22歳でエリーザベト王妃国際コンクールにおいて第2位の快挙を果たし、一躍脚光を浴びた。その後国内外の名門オーケストラや巨匠との共演、国内外での室内楽やソロ・リサイタル等、現在に至るまで常に第一線で活躍し続けている。ショパンのエチュード全集等多数のCDでも極めて高い評価を受けている。



NHK交響楽団 (管弦楽)

NHK Symphony Orchestra, Tokyo

1926年10月に新交響楽団の名称で結成。1951年には日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。以来、今日に至るまで世界一流の指揮者・ソリストたちと共演し、歴史的な名演を残してきた。2026年に創立100周年を迎える。2013年のザルツブルク音楽祭に出演するなど世界最高峰の舞台でも活躍し、2024年8月には台湾でツアーを行い、さらに2025年5月には「マラー・フェスティバル」(アムステルダム・コンセルトヘボウ)への招待に合わせ、ヨーロッパでツアーを行う予定である。現在、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを行い、その演奏は、NHKの放送や公式YouTubeチャンネルなどを通じて全世界にも紹介されている。また社会貢献活動として、全国の学校を訪問する「NHKこども音楽クラブ」、被災地や病院に安らぎと元気を届ける室内楽コンサートなど、多彩な活動を行っている。